

タイ教育省大臣顧問と教職員養成研究所の方々が仙台を訪問されました (2019/02/25-27)

場所：災害科学国際研究所，仙台第一高等学校，荒浜海岸
 テーマ：防災教育，防災対策，災害復興，東日本大震災

2019年2月25日—27日にタイ教育省大臣顧問と教職員養成研究所の職員7名の皆さんが、タイでの防災教育レベル向上を目的に仙台を訪問し、災害科学国際研究所 災害リスク研究部門のサッパシー・アナワット准教授がご案内しました。25日（月）の午前中は日本の学会での取り組みを知るために、仙台第一高等学校を訪問し、学校の基本情報、防災に関わる内容の教え方、校内の防災設備等について説明を受け、タイの学校での適用について意見交換をしました。同じく25日の午後は荒浜海岸へ移動し、震災遺構である『旧荒浜小学校』や津波防災施設である新しい防潮堤等を視察しました。27日（水）は当研究所を訪問し、今村文彦所長からのご挨拶の後、「結プロジェクト」日本・タイ等での防災出前授業の活動内容とその効果について、保田真理プロジェクト講師（寄附研究部門）が説明し、今後のタイへの更なる適用について意見交換を行いました。今回の訪問により、今後、タイの教職員、生徒及び国民全体の防災意識が高まることが期待されます。



仙台第一高等学校訪問



左：会議の様子，右：集合写真



災害科学国際研究所訪問



左：会議の様子，右：集合写真